

Time:15:00時点

※前回報：6月20日報 Vol:17

統括部 物流・調達課

今週のTOPIC

G7首脳、ロシア産原油へ経済制裁強化検討(高い価格での輸入禁止)で供給逼迫懸念

■ [7月CP] プロパン：725\$ (前月比▲\$25)、ブタン：\$725 (前月比▲\$25) ■ [6月MB平均]：\$632 (前月比▲\$7)

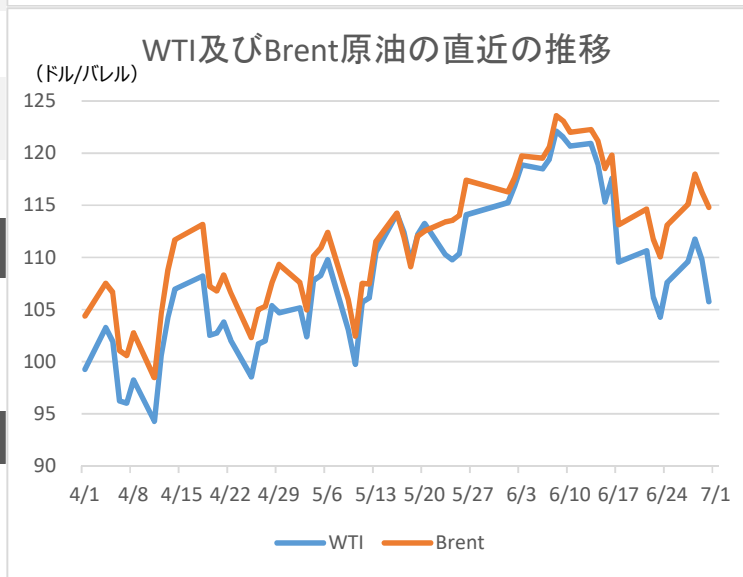
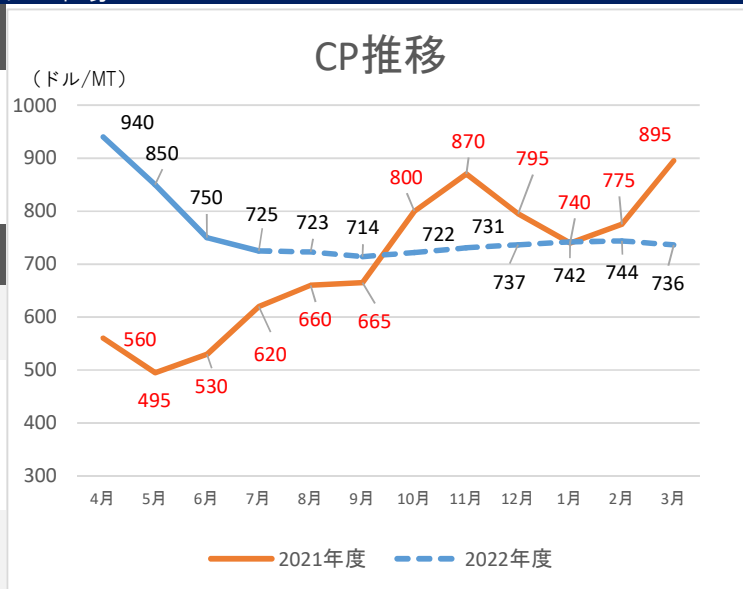
エネルギー市場

原油 先物 (USD/BBL)	今回
NY/WTI (8月)	105.76
北海Brent (8月)	114.81

LPガス 先物 (USD/MT)	AL熱量換算比				
プロパン予想値	今回	前回比	今回	前回比	
CP 8月	723	±0	75%	+3%	
MB 7月	628	+4			
プロパン	9月	10月	11月	12月	1月
CP先物	714	722	731	737	742
プロパン	8月	9月	10月	11月	12月
MB見通し	628	629	630	631	631

外航フレート (USD/MT)	7/1時点			
中東-日本	69.5			
米国-日本 (パナマ運河経由)	105.0			
為替/TTS	7月予測	6月	5月	4月
USD/円	20日 137.33	132.08	130.16	124.88
	末日 137.68	134.93	129.81	126.98

LPG元売り7月改定幅 (円/t)	プロパン	ブタン
ジャパンガスエナジー	改定レンジ：▲3,370	▲6,370
ENEOSグローブ	改定レンジ：▲1,100	▲4,000
アストモスエネルギー	改定レンジ：▲1,300	▲4,100
ジクシス	改定レンジ：▲700	▲3,800



マーケット概況		今回	今回	
NYダウ (US\$)		31,097.26	TOPIX (円)	1,845.04
S&P500 (US\$)		3,825.33	金 (Gold) 先物 (US\$)	1,812.90
米国債券10年利回り (%)		2.889	VIX恐怖指数 (%)	26.70
日経平均 (円)		25,935.62		

今週のTOPIC

G7首脳、ロシア産原油へ経済制裁強化検討(高い価格での輸入禁止)で供給逼迫懸念

原油概況

★供給逼迫懸念が景気減速による需要減少観測を上回り先物に上げの動き

影響度

強気・
上昇要因



- ① 米国戦略石油備蓄が690万バレル減少し35年ぶりの低水準
- ② OPECプラス、2022年供給過剰見通しを日量40万バレル分引き下げ
- ③ ノルウェー油田労働者がストライキを実施、生産に影響出る可能性

弱気・
下降要因



- ① OPECプラス、8月も現行の日量64.8万バレル増産のペースを維持
- ② エクアドル国営石油会社がデモの収拾により輸出を再開させる見通し
- ③ カナダはロシア産代替として東海岸からの石油輸出を関係国と協議

LPガス概況

★不需要期と原油市況の落ち着きで8月CP723ドル前後の横ばい予測

(強気)

中国コロナ行動制限緩和の経済活動活発化により需要増の可能性

(弱気)

- ① インド国内の製油所稼働率が高く精製玉が潤沢
- ② OPEC各国の原油増産継続により随伴LPGの生産拡大

「日本気象協会：3カ月予報」

【7月】北日本では曇りや雨の日が多く、東・西日本では前半曇りや雨の日が多いが、後半は晴れの日が多くなる見込み。

【8月】北日本では天気が数日周期で変わり、東日本日本海側では晴れの日が多く、東日本太平洋側と西日本では晴れの日が少なくなる見込み。

【9月】北日本・東日本・西日本日本海側は天気が数日周期で変わり、西日本太平洋側では天気の良い日が多くなる見込み。